

下田市の維持向上すべき歴史的風致

計画期間：平成30年度（2018）～平成39年度（2027）

下田市は、天城山系から連なる豊かな緑と、約47kmに及ぶ起伏に富んだ海岸線を有し、下田市を特徴づける美しい景観を形成している。古来よりこの入江を生かして、港町が形成され、幕末の時代には日米和親条約により下田が開港場となりその歴史や文化は今日まで引き継がれている。

了仙寺や玉泉寺などの国の指定を受けた史跡を有するとともに、市内の各地には歴史的な建造物が残され、その周辺には神輿が練り歩く下田八幡神社例大祭等の祭礼行事や天草などの地場産品を生かした伝統産業が営まれるなど、歴史的建造物と市民の織りなす伝統的な活動が一体となり、本市固有の歴史的風致を形成している。

1 湊町の下田八幡神社例大祭にみる歴史的風致



下田八幡神社例大祭は、寛永4年（1627）に第2代下田奉行の今村伝四郎正長が、町の人々の意気の高揚と町の活性化を目的に始めたといわれている。

江戸末期からある伊豆石やなまこ壁の歴史的建造物があるまちなみを背景に、14台の太鼓台とその後ろに笛、三味線がつきお囃子を奏でる。供奉道具11基を一列半円状にしてつくる太鼓橋が特徴的であることから「下田太鼓祭り」の愛称で呼ばれ、良好な歴史的風致を形成している。

2 黒船祭にみる歴史的風致



幕末の日本開国の舞台となった下田港周辺では、日米交流を成す黒船祭が昭和9年（1934）より行われている。

下田港周辺には、了仙寺や玉泉寺といった歴史上重要な史跡をはじめ、開国の歴史にまつわる歴史的建造物が多く残されている。そうしたまちなみを背景に、墓前祭、パレード、下田条約調印式再現など日米親善と交流を広げる活動が引き継がれ、開国の歴史を伝える良好な歴史的風致を形成している。

3 稲梓地域の祭礼にみる歴史的風致



稲梓地域では、加増野地区の報本寺の山随院権現祭幡廻しや、落合地区の高根白山神社の鬼射といった祭事が、地域の人々によって代々大切に受け継がれていった。

山々に囲まれた各集落のなかには田畑が広がり、春夏秋冬を境に色とりどりの異なった美しい景観を見ることができる。これらの自然環境と祭事が一体となり、良好な歴史的風致を形成している。

4 天草漁をはじめとする磯浜の営みにみる歴史的風致



天草漁は、代々受け継がれてきた産業であり、その経験と知恵は、現在でも継承されている。

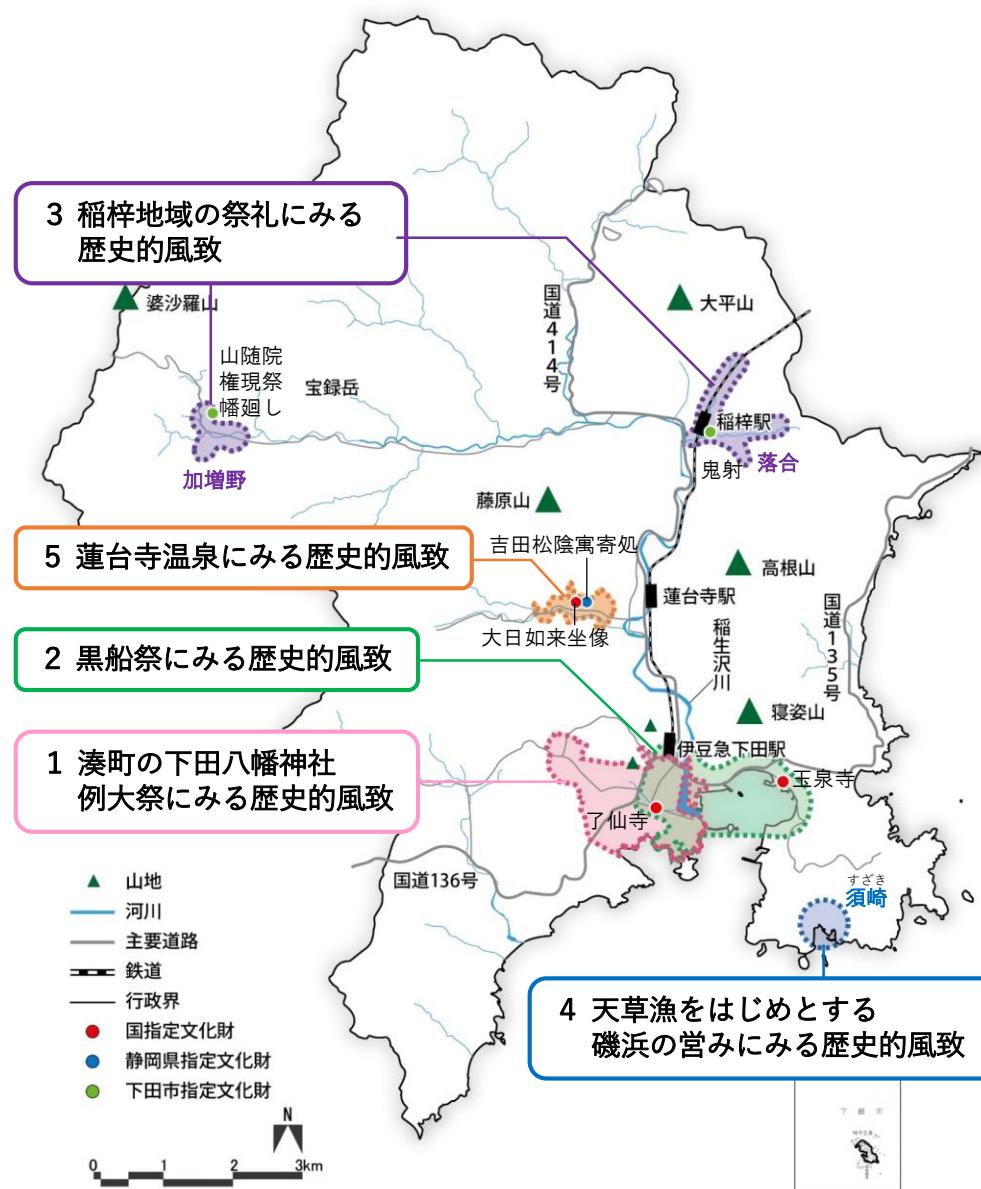
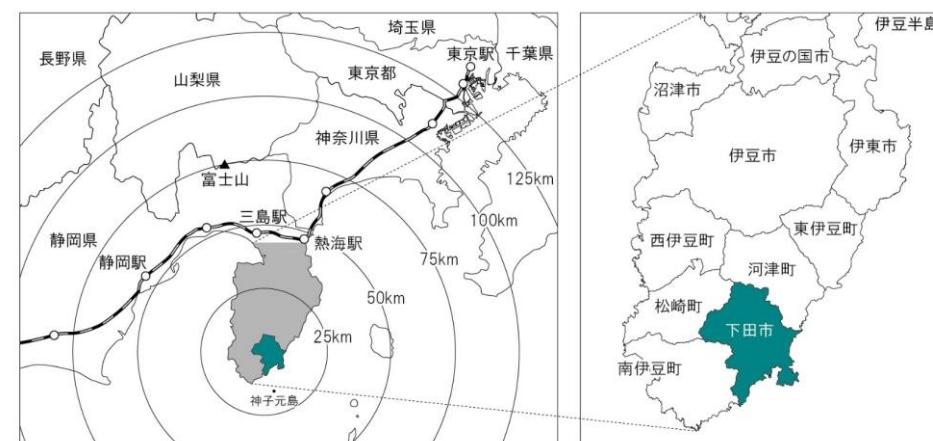
須崎では、海の恵みに感謝する津島神社例大祭が大切に残され、その漁で採れた天草の天日干しの風景や女性達が梱包運搬する風景は、港に面する斜面地の集落や港と一体になって良好な歴史的風致を形成している。

5 蓮台寺温泉にみる歴史的風致



蓮台寺温泉では、湯を受けた神様を上湯権現、下湯権現として社に祭り、湯権現例祭を開催し、蓮台寺の誇りである温泉を授けてくれたお湯の神様に毎年感謝を捧げている。

この祭礼と湯の華小径や吉田松陰が訪れた村山邸（吉田松陰寓寄処）など風情あるまちなみとが一体となって良好な歴史的風致を形成している。



下田市の重点区域における事業概要

重点区域名：「下田市歴史的風致維持向上区域」
重点区域面積：約148 ha

重点区域において、歴史的風致維持向上施設の整備や歴史的風致形成建造物の維持管理など様々な事業を実施し、歴史的風致の維持向上を図るとともに、市内全域においても各種の施設整備や事業を実施する。

(1) 歴史的建造物に関する事業



1.下田市歴史的風致形成建造物保存整備事業
重点区域内に所在する歴史的建造物のうち、歴史的風致形成建造物の指定方針に基づき指定した建造物を後世に残すため、必要に応じて現況調査、維持管理や活用についての検討、補修などを行う。

(2) 歴史的建造物の周辺環境に関する事業



3.玉泉寺周辺整備事業
玉泉寺周辺において、道路修景といった歴史あるまちなみと調和した空間の整備や、駐車場整備といった環境整備を行うことにより、景観形成を図る。



4.市道大川端通線周辺整備事業
市道大川端通線周辺において、歴史あるまちなみ及び稲生沢川と調和した空間の整備を図るため、道路東側の物揚場の修景舗装、休憩施設の設置等の再整備を行い、景観形成を図る。



5.旧下田町道路美装化事業
旧下田町内において、歴史あるまちなみに調和した空間の整備を図るため、道路修景舗装や街灯整備、無電柱化を実施することにより、住民が誇りに持てる空間の形成を図る。



7.下田公園環境整備事業
下田公園の地形的条件や自然環境などの特質を活かして、下田公園からまちなみを一望できる施設や散策路などの整備を行う。

(3) 歴史と伝統を反映した人々の活動に関する事業



8.下田太鼓祭りプロモーション事業
首都圏等市外の都市において、下田太鼓祭りを様々な媒体を活用して魅力を発信、認知度をあげるプロモーションを行う。



9.太鼓台整備助成事業
下田太鼓祭りで使用する太鼓台の修理費等の一部を補助して、支援することにより、下田太鼓祭りの継続的な開催に繋がる。



10.姉妹都市（ニューポート）交流事業
下田市との姉妹都市であるアメリカニューポート市との交流事業費の一部を補助して、支援することにより、国際色豊かな黒船祭の継続的な開催に繋がる。

(4) 歴史的風致に関する情報発信や周遊性に関する事業



13.旧下田町環境整備事業
旧下田町において、市民や観光客の快適性を図るため、伊豆急下田駅周辺の再整備や散策エリアにおけるポケットパークといった休憩施設の設置等を進めることにより、賑わいを取り戻し、観光振興を図る。



14.歴史文化資源回遊性向上事業
旧下田町地区や蓮台寺温泉地区に残されている歴史・文化資源を活かすため、散策コースの設定やマップ作成、あるいは外国人にも対応する案内サインなどの整備やウォーキングイベント等の開催により、地区内で回遊を生み出し、賑わい創出に繋げ、観光振興を図る。

